

当院で全腹腔鏡下子宮全摘術を受けられた皆様へ

2024年2月末日

誠馨会 千葉メディカルセンター 産婦人科

この度、誠馨会千葉メディカルセンター産婦人科では、国立研究開発法人国立がん研究センター東病院と連携し、全腹腔鏡下子宮全摘術を受けられた患者さんの手術動画を用いた研究を行います。それに際し、実施内容を公開させていただきます。

この研究による患者さんへの新たな負担は一切ありません。情報を提供して下さった患者さんの個人が特定できないよう、情報は完全に匿名化してデータセンターへ提出されます。

本研究への情報提供を望まれない場合には、下記連絡先にご連絡ください。

## 1) 研究目的 及び 意義

本研究の目的は内視鏡外科手術における、技術評価の客観的指標を構築することです。多施設の腹腔鏡手術の手術動画を用いて、人工知能(Artificial Intelligence : AI)による要素技術を導入することにより、客観的な評価指標の構築を目指します。客観的な技術評価システムを構築することにより、これまで問題視されていた評価者の主観性への課題に対する解決策になると考えます。また客観的な技術評価によるフィードバックは、外科医の技能向上や指導医育成に寄与し、AIによる技術評価の自動化は、評価者の負担を軽減します。以上より、教育面、技術評価面でも外科医不足への課題解決に通ずると考え、この大規模データベースに参加・協力し更なる手術技術に貢献できると考えます。

## 2) 研究の方法

### 1.研究の対象

2021年1月28日から2024年2月28日までの期間に千葉メディカルセンター産婦人科で行われた全腹腔鏡下子宮全摘術を受けられた患者さんの一部を対象とします。

### 2.研究の実施期間

2021年1月28日から2028年3月31日まで

### 3.研究方法

本研究は多施設での非介入かつ非侵襲の観察研究です。国立がん研究センター東病院、名古屋市立大学、大分大学、千葉大学、東京大学、及び北海道大学、虎ノ門病院の共同研究であり、それらの共同研究施設へ提供された手術動画及び症例情報を用いて、AI自動技術評価システムの構築を行います。

### 3) 使用する情報

#### ① 手術動画

#### ② 臨床情報

- ・症例情報：対象臓器、術式、年齢、身長、体重、診断、病期、既往歴、手術時間、出血量、術中合併症、術後合併症、術後在院日数、使用した内視鏡システムなど
- ・術者情報：性別、医師経験年数、症例経験数など

### 4) 情報の保存

本研究計画における情報の提供に関する記録の作成方法は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針ガイダンス」に従います。具体的には提供先機関で少なくとも研究終了後 5 年間研究計画書を保存することを持って当該記録に関する義務を果たすこととなります。

### 5) 研究に関する情報公開の方法

本研究で得られた結果は、学会・論文などで公表する場合がありますが、個人が特定されるような情報は一切公表しません。

### 6) 資料提供者にもたらされる利益と不利益

本研究により、研究対象者に生じる利益はありません。しかし、研究成果により将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。研究対象者に身体的な危険が加わることはなく、本研究に参加することで個人が特定されたり、不利益を受けたりする危険は十分小さいと考えられます。

### 7) 本研究の実施体制

研究代表者 国立がん研究センター東病院 大腸外科 NEXT 医療機器開発センター  
一医療機器開発推進部門 伊藤雅昭

### 8) 問い合わせ・連絡先

この研究について質問などございましたら、下記までご連絡ください。

また資料・情報の提供をご希望されない場合は、下記までご連絡ください。研究にご参加頂けないことによる診療上の不利益は一切ございません。ただ、申し出の時期により当該の対応が困難な場合がございますので、その際には、ご説明させていただきます。

問い合わせ先

誠馨会 千葉メディカルセンター 産婦人科

研究担当医師 馬場 七織

当科部長 伊藤 桂

連絡先（電話番号）043-261-5111（平日 9 時-17 時）